



エス！エス！エスディージーズ

SDGs



問 / 生活環境課 SDGs・カーボンニュートラル推進室
(☎ 58-2217 ✉ kankyo@city.nomi.lg.jp)

SDGs & カーボンニュートラルに参画しよう「生ごみ処理機でゴミを減らそう！」

毎日出る「生ごみ」を生ごみ処理機を使って減らす家庭が増えています。

生ごみは、野菜の皮や食べ残しなどの食べもののゴミのことです。生ごみの約8割は水分で、水分が含まれていると、腐敗や悪臭の原因になることがあります。また、生ごみを燃やすときにもCO₂が出ます。

生ごみ処理機を使うと、生ごみを減らしたり、たい肥に変えたりすることができ、それらを防ぐことができます。

生ごみ処理機を使うことで貢献している SDGs のゴール



ゴール 11 / 住み続けられるまちづくりを

ゴミが少なくなれば、ゴミ処理場のさまざまな問題が少なくなって、みんなが住みやすいまちになります。



ゴール 12 / つくる責任 つかう責任

生ごみをムダにしないで、たい肥にして再利用することで「ものを大切に使う」ことができます。



ゴール 13 / 気候変動に具体的な対策を

生ごみを燃やすときに出るCO₂を減らせるので、地球温暖化を防ぐことにつながります。

わたしたちにできること

生ごみ処理機や生ごみ処理容器（コンポスト）を使えば、ゴミが減るし、においも軽減されるし、たい肥も作れるし、いいことばかりです。CO₂も減らせるので、地球を守ることにつながります。たい肥を使って、自宅のベランダや庭で野菜を育ててみませんか。



能美市は購入費用を補助金で支援します

市では、家庭から出される生ごみを減らし、みんなの生活環境をよくするため、家庭用の生ごみ処理機やコンポストを買うときに補助金を出しています。詳しくは市ホームページをご覧ください。



詳しくはこちら

第2回 フィールドワークショップ 参加者を募集します！

市内の SDGs や環境に関する取り組みを実際に「見て」「体験して」学ぶフィールドワークショップを開催します。自分たちの行動を見直すために、まずは「知ること」から始めましょう。

※応募多数の場合は抽選とします。※詳細は、参加者に直接お知らせします。

詳しくはこちら



第2回 わたしたちの暮らしに欠かせない「食」から考える「ゴミ問題」

内 容	エコクッキング*を知り、調理などでお出のゴミがどのように処理されているか学ぼう！ (地元農家が作ったお米の食べ比べとお味噌汁づくり・美化センターの見学)
日 時	12月6日(土) 10時30分～15時
場 所	辰口福祉会館 調理室、美化センター(集合：辰口福祉会館)
対 象	地産地消やゴミ問題に興味・関心のある市民 15名 ※子どもの場合は小学6年生以上(保護者同伴)
参加費	500円(当日徴収)
締 切	11月21日(金) 17時

*エコクッキング…食材の買い物から片付けまでを環境に配慮しながら行うこと

申し込みはこちら

